

タイピックだより

8月号

2016.7.20 発行

Vol.44



一日に何度も雨雲情報を見ていた頃は、待ち望んでいた梅雨明けですが、明けてみると連日の烈日、肌を焦がすジリジリとした日射しと熱に、体調を崩している人もいるのではないのでしょうか。

熱中症は命に関わります。予防法と対処法

について、正しい知識を職場や家庭でも確認し合ってみると良いかもしれません。また夜によく眠れる人は暑さに強くなるという報告もあるそうです。しっかりと睡眠をとれるよう工夫し、健康を維持したいものです。



八月八日は「笑いの日」だそうです。笑い声「ハハ」の語呂合わせがその由来で「スマイル記念日」ともいわれるそうです。

笑うことは有酸素運動だそうです。十五分笑うことによって、およそチョコレート一枚分のカロリーを消費するそうです。他にも脳の働きの活性化や、血行促進効果などがあり健康にもよいと言われているそうです。そして笑うことによって、自分だけではなく、その幸せな気持ち、周囲にも広がっていき、周りも明るくなります。



真夏のひまわりのように、晴れやかにたくさん笑って、元気に夏を過ごしたいものです。

お水の宅配始めました

環境にやさしく、おいしく安全な水を皆さまのご家庭やオフィスにお届けします。

ウォーターネットのウォーターサーバーはいつでもお水もお湯もご利用いただけます。

「寿命は、担当営業にお問合せ下さい。」

なくてはならない水だから
安心安全な水をいつもそばに



無料お試し実施中！

必要とされる人へ、必要とされる会社へ

Typic 株式会社 タイピック



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号

Tel. (0856) 23-2800 代 Fax. (0856) 22-5592 番

<http://www.typic.jp>

社長の

つぶやき



島根県倫理法人会が主催する第九回 百日実践トライアルで二日一時間半時間学をなす」でチャレンジ目標を達成した。

次の第十回は三十分減らして運動をしようかと思っていたが、様々な本を読むうちに楽をしては駄目と思うようになり、第十回は「二時間学をなす」に再チャレンジすることにした。

昨年六月にも「一時間学をなす」にチャレンジし、眠たくなったら立って本を読んだりしながらなんとか達成したのを覚えている。だから実際には楽な方を選びたかったのだが、倫理では「苦難福門」と教えられており、再度トライしている。

最近、本も読んでいるが本をまるごと一冊書き写すことが多くなってきた。最近書き写したのは『心を高める、経営を伸ばす』著者 稲盛和夫、発行PHPである。この本を大学ノート五十七ページに書き写した。なぜ、こんなことをするかといえば致知出版社の藤尾社長は魂が入る」といっておられ、読むだけでよ

り書き写した方が潜在意識に到達するのではない、これを実践している。

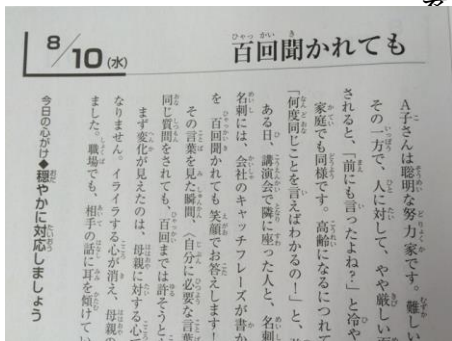
今回も様々な本を読んでいるが、以前から『心を高める、経営をのばす』を書き写したら船井幸雄のベISING経営のすすめ「サンマーク文庫」をまとめてみようと思っていたのでこれを実践した。

この本には、経営体の目的は、まず社会に貢献することである。経営体は、世のため、人のためになるものでなければ永續できない。社会性の追求が第一の目的といわれるのはそのためである。第二に存在の目的は、その経営体に関係する人たちの人間の向上に資することであり、これが教育性の追求といっている。第三の目的として、第一、第二の目的追及の結果としての収益の追求が出てくる。利益の絶対条件として、企業体ではみんなが一体となって企業を愛さねば、すぐに成長はとまる。そして、思考を通さずして、瞬間に正しい得る力が直感力である。直感力を磨くには般若波羅密多を行じなければならぬとあった。

このベISING経営をまとめた直後、ある本屋さんに入る前に 良い本と巡り合えますように」と念じて入

店して、ぶらぶらしていたら 心がすつきりかるくなる般若心経』発行永岡書店)に巡りあえ即購入し学んでいる。

話は全く変わるが、一般社団法人倫理研究所が発行する職場の教養に弊社のキャッチコピーが掲載された。以前、名刺交換させていただいた方が、私の名刺に書かれている、弊社パソコン教室のキャッチフレーズである 私たちは同じことを百回聞かなくても笑顔でお答えします」をご覧になって、気づかれたことを記事にされている。人との出会いの中で、私自身も多くの気づきをいただいているが、この記事の中にもあるように、職場でも相手の話に耳を傾けることが出来るようになった」とある。自分との出会いの中で、何かの力になれば幸いです。



職場の教養8月号

新入社員紹介

ゆつりやさしいパソコン教室

宇治教室 西山 薫

朝刊に入っていた一枚のチラシが、私とゆつりやさしいパソコン教室を出会わせてくれました。



以前の勤務先を退職した翌日というが、私の置かれている状況と素晴らしく一致してとても驚きました。主に事務職に就いていましたので、接客、教える作業ができるのが不安でしたが、何事も経験と、思い切ってチラシに掲載されていた番号に電話をかけ、今日に至っています。始まったからには、精一杯務めさせていただきます、パソコンが好きと言うお客様が一人でも増えるお手伝いをしたいと思っています。

どうぞ、よろしく願います。



社内木鶏会

致知の感想



腹中書あり

杉内 崇

今月のテーマが「腹中書あり」とありますが私は子供の頃から本を読むことがなく、今も社長から頂いた本や、この致知を読むことがうれしか本には接していません。文中にあったA子さん、若くしてガンになりつらい闘病生活の中、致知で横田館長の書かれていた「坐禅の要領は、ほんの一時でも過ぎたことは気にしない、これから起きることも気にしない、この二つ」の言葉に救われたとありました。Aさんはその後、亡くなられてしまったのですが、病気をしたからこそこの言葉に会い、感謝して生きることを知ったとあります。私はこれを読んで人生は人それぞれ長い短いはあるけどどう生きたく、どう生きるか、それが重要なんだと思わされました。今はその指針となるような本とは出会ってはいませんがいつかは腹中書ありになりたいなと思いました。

腹中書あり

西田 寿喜

腹中に書を持つ、端的な事例が特集に掲載され、非常にわかり易く、心に残った。病の状況でありながら前向きにその時その時を生きている様子は心を打った。いつも、感謝の気持ちを大切にしたいと思うているが、毎日の生活の中で忘れてしまいがちであるが、こういう

た文章に出会うと改めて、「感謝」という言葉の大切さを認識する。短文の中には、心に残して置きたい文章にも出会えた。過ぎたことは気にしない、これからのもも気にしない。」
「日常の生活の中で、感謝を持って生きることが最大の修行」どんな不幸を吸っても吐く息は感謝でありますように「感謝」という言葉を持って、修行に励みたいと思った。

ビジネスマンよ、腹中に書を持て

中山 貴志

これまで生きてきた中で、死んでしまいかという程苦勞もなく、京都に出てくると決めた時も、今までのすべてを捨ててという状況ではあったが、悲壯的な感情ではなく、どうにかなるという樂觀的なものであった。そんな自分であるからこのお2人のように「老子」や「孟子」の言葉が胸に響いたかというところまでではなく、青木さんの言われた「顧客満足×営業利益×社会貢献だ」これに深く納得させられました。どれか一つでも0になっ

誕生日の決意

ゆづりやさしいパソコン教室

萩教室 坂根 彩夏

今年で24歳

になります。

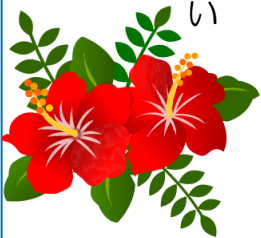
いままでは

年齢のことを



あまり気にしたことはありませんが、せんでしたが、だんだんと気になってくるようになりました。一日一日がとても早く感じるほど、日々実感しています。考えてみると今まで特に大きな変化もなく、なんの刺激もないような生活をしてきたのではないかと思います。

私は、パソコン教室で人生の先輩たちがたくさんおられる恵まれた環境で仕事をさせていただいています。人生の先輩方のお話をよく聞き、参考にできるところは参考にしながら、自分が夢中になれるような趣味を見つけ、なおかつ元気で若々しくいられるように、日々自分をいたわりながら少し刺激のある（笑）生活していきたいと思っています。



わが社の ほっとニュース

来る人には楽しみを

帰る人には喜びを

タイピックでは、ご来社くださるお客様に、感謝の気持ちを込めて、ささやかながら「サンキュー飴」をお渡しさせていただいております。

季節に応じて、飴、チョコ、リートなど、中身を変えて、汗をかく今の季節は、塩分補給を少しでもしていただきたくて、飴とおかきを入れています。

ご来社いただいたお客様が、心ほんわかとなつていただければ幸いです。



ゆっくりやさしいパソコン教室



夏の味覚を楽しむ会 7/10

毎年恒例の「夏の味覚を楽しむ会」今年は周りを自然に囲まれた爽やかな風を感じられる「匹見川ふれあい公園」にて開催いたしました。

テント、長机等の設備の設置から、バーベキューの準備、後片付けと生徒の皆さんにご協力いただきました。女性陣には野菜を切ったり、おにぎりや酢物などの調理を、男性陣には、野菜、サザエ、イカ、猪肉、ソーセージなどを焼く作業をしていただきました。



野菜の切り方や、調理の仕方、味付けにいろいろなアイディアや工夫がされていて、私たちスタッフは、日ごろパソコンの使い方をサポートさせていただいておりますが、イベントでは逆にいろいろな事をいつも教えていただきとても勉強になります。

今年もたくさんさんの魚介類と季節の野菜、猪肉のバーベキューと、手作りの酢物やおにぎり等の豪華な「夏の味覚を楽しむ会」になりました。

また、今年は「アユのつかみ取り」をしよう。という事で、ビニールプールに水を溜め、自分が食べるアユは自分で取るというルールの下みんなでビニールプールを囲み、アユのつかみ取りをしました。

アユのつかみ取りをするのが初めての方ばかりで、皆さんすごく楽しそうにアユを追いかけていました。掴めると皆さん大盛り上がりで掴めたアユは塩焼きにしておいしくいただきました。

「これがあるからパソコン教室をやめられない」という声をたくさんいただき、皆さんがこういった行事をとて楽しみにして下さっていることが改めてわかり、とても感激いたしました。

これからも楽しいイベント満載のゆっくりやさしいパソコン教室です。

皆さまのご入会、心からお待ちいたしております。



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします